

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童サポートハウスConte		
○保護者評価実施期間	2025年 4月 28日 ~ 2025年 5月 16日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	2025年 4月 28日 ~ 2025年 5月 16日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 5月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子供たち一人ひとりのニーズをしっかりと把握し、そのニーズに合わせた支援方法をスタッフ全員で意識し、実施しているところです。	・スタッフ間のコミュニケーションを日頃から積極的にとるよう、心がけています。	・子供たちのニーズを書面でいつでも確認できるよう、毎月の「目標・取り組み一覧表」をスタッフが確認できる所に掲示し、いつでも確認できるようにしています。
2	・スタッフ一人ひとりが専門性をもって子供たちと関わっているところです。	・日頃のミーティングや会議等で、常に支援の質の向上を意識した議論を行っており、定期的に研修等も取り入れながらより良い支援が出来るよう努めています。	・計画的に研修等を開催し、必要な時は講師等を招いた勉強会を企画・実施していく事。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者会、家族会などの開催がなかなか開催出来ていない事。	・いろいろな環境にあるご家庭、利用児童を受け入れている為、家族会や保護者会を開催する必要性があるのか検討しています。	・今後、利用児童のご家庭に保護者会や家族会を開催する為のアンケート調査を実施していき、保護者会や家族会を開催するか検討していきたい。
2	・専門性（OT・PT・ST等）のある活動が少ない。（体幹を鍛えるための運動や、発語が苦手な子の言葉を引き出す為の言語訓練等）	・専門的な資格を持ったスタッフがいらない為、専門的な視点を含めた活動に取り組めていない。	・今後、外部講師などを招いての活動を企画して、毎月定期で取り組める活動にできればと検討しています。
3			